POLA ORBIS HOLDINGS

第15期株主通信

秋号（2020年1月1日～6月30日）

2020年9月11日、10月2日発売*
ポーラ 新B.A
*9月11日:ローション発売、
10月2日:クレンジングクリーム、
ウォッシュ、ミルク、クリーム発売

目 次

P1 ごあいさつ

P2 社長インタビュー

P4 2020年News

P5 特集：「B.A」第6世代、ついに誕生。

P9 財務情報

P11 営業概況

P13 ポーラ・オルビスホールディングスの株主優待

P14 株式の状況／ 株主メモ／会社概要

裏表紙 ポーラ・オルビスグループの文化活動

ごあいさつ

株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染被害に遭われた方々、ご家族の皆さまに謹んでお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い感染の終息を心よりお祈り申し上げます。

第15期第2四半期（2020年1月1日～6月30日）の国内化粧品市場は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うインバウンド需要の大幅減少や、店舗休業や外出自粛等の要請を受けた消費マインドの低下が見られ、緊急事態宣言の解除後も先行き不透明な状況です。海外化粧品市場においても、世界規模での感染症拡大の影響が続いておりますが、中国市場では経済活動の再開により消費が戻りつつあります。

このような市場環境のもと、2017年からスタートした4カ年中期経営計画（2017年～2020年）に基づき取り組みを進めておりますが、withコロナを契機に、我々にとっての事業チャンスを見つけていきたいという想いを強くしています。また働き方改革等の合理化を継続してまいります。

ここに、ポーラ・オルビスホールディングスの第15期第2四半期の株主通信（秋号）をお届けいたします。ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

代表取締役社長　鈴木 郷史

Q 上期業績における新型コロナウイルスの影響はいかがでしたか?

上期業績では、各ブランドの店舗事業が新型コロナウイルスの影響を受けました。世界的な渡航制限によるインバウンド需要の減少や、緊急事態宣言を受けた店舗休業・外出自粛により、すべてのブランドで売上が前年を下回り、連結で減収・減益となりました。ポーラの委託販売チャネルは、休業要請の対象ではありませんでしたが、感染拡大予防を目的に約30%の店舗で休業、または営業時間を短縮して営業しました。6月からは衛生管理とソーシャルディスタンスの確保、感染リスクに備えた接客履歴の管理を徹底し、全店で営業を再開しています。

一方、在宅時間が増えた影響もあり、オルビスのECチャネルは善戦しています。特にスマホ経由の通販が好調で、第2四半期単独のスマホ売上は2桁近い増収となりました。

海外では、中国で3月より営業を再開し、百貨店への来店者数は徐々に回復しています。中国ECセールの2大イベントのひとつである「618」もあり、オンラインは活況です。

連結売上高は、4月から5月をボトムに、ゆるやかな回復傾向を示しています。

Q 現状の課題と下期の取り組みについてお聞かせください。

新型コロナウイルスの影響による消費マインドの低下がみられ、国内市場の先行きは依然不透明です。下期のハードルは高いと捉えていますので、連結に占める割合が高い、基幹ブランドのポーラでは、重点戦略である「ECシフト」と「中国での成長」の2点について、下期も引き続き成長投資を継続し、実行スピードを加速させていきます。

ポーラの国内ECは現状約60%増収と大きく伸長していますが、通期では前年比で約2倍の成長を目指します。中国では、ライブコマースを活用し、オンラインでのPRを強化する一方で、コロナ後を見据えた出店を継続します。持続的な成長実現のためには、お客さまがブランド価値を体験できる実店舗が不可欠な要素と考えています。

商品面では9月に最高峰ブランド「B.A」をフルリニューアルします。人気アイテムのローションだけを先行発売することで購入のハードルを下げ、大規模なオンラインプロモーションの実施により、国内外問わず、新規顧客の獲得を狙っていきます。

Q コロナ禍を経験し、中長期的な取り組みについて変化はありますか?

新型コロナウイルスは、大きな事業環境の変化をもたらしました。業績を鑑み、固定費の合理化や資源配分の見直しを実施しますが、一過性のコスト削減ではなく、戦略的にチャネル変革やコスト構造を見直す機会と前向きに捉えて、グループ全体で改革を断行します。

まず、社内外のイベント・会議等あらゆる場面でのオンライン化に加え、在宅勤務の制度化やオフィスの在り方など、社員の働き方を通じた意識変革を目指します。

お客さまとのコミュニケーションについてもデジタル化を加速しますが、withコロナの社会だからこそ、お客さまとの対話によって生まれる化学反応に期待が高まります。

例えば、対面販売が強みのポーラでは、ビューティーディレクターによるオンラインカウンセリングを開始し、オンライン販売が強みのオルビスでは、初となる体験型のコンセプトショップを表参道にオープンするなど、各ブランドが新しいコミュニケーション方法を開拓しています。

当社グループは、人による価値創造を歴史的に活かして成長してきました。オンライン・オフラインの強みを融合し、利便性を高め、ブランド体験の場をシームレスに提供することで、これまで以上にお客さまと深い関係性を築いていくことを目指します。

Q 株主の皆さまへのメッセージをお願いします。

利益還元につきまして、当期の中間配当は1株につき35円とさせていただきました。

今年2020年をもって、2011年発表の長期経営計画は終焉を迎えます。現在、2021年から創業100周年となる2029年までの次期長期経営計画を練っているところで、2021年春の発表を予定しています。私どもを支えてくださった株主の皆さまの期待に十分お応えできるものにするべく、グループ一丸となって取り組んでいきますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

2020年News

1月

POLA

表情の動きによって、
肌にかかる表情圧※に着目した薬用化粧品、
「リンクルショット ジオ セラム」(写真右)誕生

※表情の動きによって肌にかかる力

6月

THREE

UVケアも、メイク効果も。
スキンケア発想のマルチユース・リキッドと
限定品のパウダー誕生

7月

Jurlique

「地球を想い、美しく暮らす」
サステナブルを形にした
ファッション業界との初コラボ
35周年アニバーサリーキットが限定発売

7月 ORBIS

オルビス初の体験特化型施設
「SKINCARE LOUNGE BY ORBIS」が
東京・表参道エリアにオープン

自身の肌状態を理解し、美しさを引き出す正しいスキンケア方法を学びながら、気軽に商品を試せるコンテンツや、アプリ会員限定・完全予約制のスキンケアトリートメント・ワークショップなどをご用意しています。

9月 POLA

新「B.A」誕生。
遺伝子レベルの肌の可能性に着目、
さらなる進化へ

*9月11日:ローション発売、10月2日:クレンジングクリーム、ウォッシュ、ミルク、クリーム発売

P5-8をご覧ください。

9月 ORBIS

オルビス ユードット

いきいきとした印象が宿る3要素を解明
「オルビスユー」の上位ラインとなるスキンケア誕生

SPOT LIGHT

「B.A」第6世代、ついに誕生。

2020年9月、ポーラの最高峰ブランド「B.A」がさらなる進化を遂げます。遺伝子レベルの肌の可能性に着目、エイジングケア※1を新たなステージに導きます。

※1 年齢に応じた化粧品などによるお手入れ

ハイプレステージ市場で、ポーラのさらなる存在感を示す

「B.A」は1985年の誕生から35年間、ハイプレステージ化粧品市場で安定した成長を続けてきたポーラの最高峰ブランドで、2019年度のシリーズ年間売上は592億円規模（国内外計、メイク・食品含む上代換算）に達しています。長年の研究に裏づけられた理論・成分・処方開発・感性品質にこだわり、ポーラ最先端のテクノロジーを結集し、常に進化をし続けてきました。このたび発売する新「B.A」はその第6世代にあたる進化形です。初代から磨き上げてきた「バイオアクティブ理

論」をさらに拡張し、生き方や環境によって後天的に自身がつくりだすポジティブな力こそが新たな美しさの可能性を広げると捉え、肌にハリ感を与えることに着目した「エピ・ハリネットワーク※2理論」を構築。「人生100年」ともいわれるこの時代に、重ねてきた時間に抗うのではなく、年齢にとらわれず、自らがつくりだすポジティブな力で美しさの可能性を広げ続けるエイジレスな生き方を提案します。

ポーラは、「B.A ローション」を皮切りに、5品目を2020年9月から順次発売し、ハイプレステージ化粧品市場におけるシェアのさらなる拡大を目指します。

※2 肌表面上にハリ感を与える化粧膜(ネットワーク)を形成すること

ポーラ社長 及川からのメッセージ

株式会社ポーラ 代表取締役社長　及川　美紀
1991年入社。販売、商品企画を経て2012年執行役員、2014年取締役。
2020年1月取締役社長に就任。

2020年、ポーラは新たな挑戦を始めます。

それは、ジェンダー・ギャップ121位※3への挑戦です。ポーラは、ブランドビジネス、コーポレート活動のすべてを通じて、女性の意思決定者を増やし、すべての人が自分らしく、可能性を広げられる社会を目指します。新たに生まれ変わる「B.A」はその象徴であり、無限に広がる人の可能性に着目しています。

またwithコロナの社会における、出会いの「場」も拡張していきます。6月より首都圏250店舗でオンラインカウンセリングをスタートし、9月までに1,000店舗に導入の予定です。ポーラが最も大切にしてきた、お客さまとの対面の場、そのかけがえのない場をオンラインに拡張し、オフライン・オンラインの両軸だからこそ生まれる新たな価値を見出し、お客さまとのコミュニケーションをより密に、深く進化させていきたいと考えています。

新しい「B.A」に、どうぞご期待ください。

※3 世界経済フォーラム(WEF)が公表した、男女格差を測る「グローバル・ジェンダー・ギャップ指数2019」において、世界153カ国のうち、日本は121位という過去最低の順位となる

「B.A」シリーズの歩み

第3世代
- ダイナミック バイオアクティブ理論

2003年

第4世代
- オールエリア バイオアクティブ理論
  肌※4の糖化に着目

※4 角層

2009年

第5世代
- ジェネシス バイオアクティブ理論
- エイジングケアの新たなステージを開くため「B.Aリサーチセンター」創設
  肌の誕生因子のひとつ「バーシカン」に着目

2015年

第6世代
- エピ・ハリネットワーク理論
  人生100年時代に向け、バイオアクティブ理論を拡張し、さらなるエイジレスな生き方を提案

9月～新「B.A」誕生

2020年

SPOT LIGHT

エイジングケア※1ブランドを超えて「B.A」が持つ無限の可能性に挑戦した第6世代

B.Aブランドマネージャー　高橋 佐和子

1995年入社。販促・教育・商品企画・店舗開発を経て、販売エリアマネージャー、全社インターナルブランディングの室長を歴任。現在はポーラ最高峰ブランド「B.A」のブランドマネージャーとして商品開発・宣伝・販促等の全体統括、社内組織のマネジメントを横断的に担う。

第6世代開発において大事にしたこと

「B.A」は単なる「エイジングケアブランド」でありたいわけではない、ということです。化粧品ではありますが、肌領域を超えてお客さまに寄り添う存在でありたい。年齢にとらわれない生き方を映し出す、新しいエイジングケアをお伝えしたい、という思いで開発をしてきました。

「何を使ってもダメだったのに、「B.A」を使ったら本当に肌が変わったんです」「「B.A」は心のよりどころです」…。

お客さまからいただく数々の嬉しいお言葉に対し、我々自身が次はどう乗り越えていくのか、とてつもないプレッシャーに皆で立ち向かい、生まれてきたのが「B.A」第6世代です。

「B.A」独自の「バイオアクティブ理論」を進化させ、生き方や環境によって後天的に自分が作り出すポジティブな力こそが、肌の美しさの可能性を広げると捉えた「エピ・ハリネットワーク※2理論」へと拡張しました。肌の美しさとともに、自分の可能性の広がりを感じていただけたら、これ以上の喜びはありません。

化粧品開発の延長線上ではないDNAに「B.A」の可能性を発見

使ってすぐわかる確実な手ごたえ、そして肌が変化していく実感は、「B.A」が必ずお届けすべきブランドの使命です。「私の肌、お手入れしてもここまで?」ではなく、いくつになっても美しくなれる可能性を秘めている…そう前向きに考えていただけるきっかけになれたら、と奮闘してきました。

「限界を超える」「常識を疑う」「想定外」「違和感」「まだ誰もやっていない…」これらのキーワードを胸に、お客さまにとっての新しい価値をどう作り出すことができるか、一人ひとりが考え、そして化粧品開発とは思えない、禅問答のような対話を何度も重ね、チームを横断して取り組みました。

例えば「LINC00942※3」。これまで人が持つDNAのうち、コラーゲンやバーシカンなどのたんぱく質の設計図となるのはわずか2%で、それ以外の98%は不要な「ジャンク(がらくた)DNA」であると考えられていました。B.Aリサーチセンターは、この「ジャンクDNA」の中から生まれる「LINC00942」が、肌に関わる遺伝子のスイッチを一斉にONにするカギであることを発見しました※4。

このように開発中は、迷ったら今までの延長線上ではなく、いつもなら選択しないようなものに目を向ける…を繰り返してきたように思います。新「B.A」は、遺伝子レベルで細胞に新しい力を獲得させ、ハリのネットワークを築く力を高めることに着目し、<魂がふるえる>ような、想定外の美しさを目指しました。いきいきと生命感あふれるハリ肌※5を実感いただけたら幸いです。

※1 年齢に応じた化粧品などによるお手入れ
※2 肌表面上にハリ感を与える化粧膜(ネットワーク)を形成すること
※3 DNAから転写されてつくられるノンコーディングRNAのひとつ
※4 2016年、第29回国際化粧品技術者会連盟にて発表。ポスタートップ10に選出
※5 角層

スキンケアを超えた「B.A」の価値とは?

次の時代のスタンダードをつくる、美の革新をおこす、「B.A」は5世代・30年以上にわたってそんな想いを脈々と受け継いできました。美容業界のプロフェッショナルの皆さまからも「今回の発見は驚いた」「目の付け所が斬新」という嬉しいお言葉を数々頂戴してきましたが、今回の第6世代で驚いたのは「私の肌の未来を委ねたい」「スキンケアの可能性が本当に広がると確信した」という言葉、そして何より嬉しかったのが「ワクワクした」という評価です。

人生100年時代といわれますが、遺伝子レベルでは美しさの98%はまだ眠っています。新「B.A」は、スキンケアの役割を超え、私たちの肌が美しくなれる可能性にあふれているという事実を発見し、年齢にとらわれないポジティブな未来を照らし続けます。これからも革新的なサイエンスをベースに感性品質にもこだわり、生き方をも美しく輝かせるブランドとして、多くの女性たちから共感していただけるよう進化していきます。

新「B.A」では、持続可能な社会および地球環境に向けた取り組みをさらに強化

- WEBパンフレット(5言語※6対応)を採用し、紙の商品パンフレットを廃止。スマートフォンのカメラで製品の外箱に記載のQRコードを読み取ると、使用方法、全成分表示、使用方法動画をWEBで閲覧いただけます

※6 日本語・英語・繁体字・簡体字・タイ語

- 商品の外箱には森林保護につながる森林認証紙を採用
- ブランド誕生以来継続するリフィル対応本体容器は繰り返し使うことができます
(写真は「B.A クリーム」のリフィル)

- メイン香料はフェアトレード原料から抽出した最高品質の香料を使用

発売35周年「B.A」でつながるお客さまとの絆

withコロナの社会だからこそ、人と人とのつながりを大切に。「B.A」35年の歴史には、お客さまとの深い絆があります。

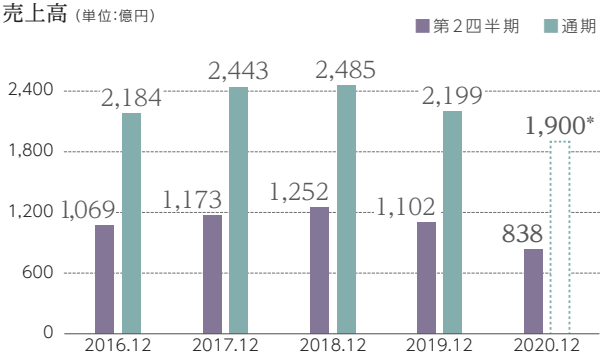
ビューティーディレクターに聞いた、お客さまとのエピソードをご紹介

コロナウイルスの影響でしばらく足が遠のいていたお客さまが、「やっと来れた!」とご夫婦満面の笑みでご来店くださいました。奥さまは長年「B.A」を、ご主人さまも「B.A MEN」をご愛用いただいています。私たちも嬉しくて、サロンで少しお話をさせていただきましたが、「直前までお店に足を運ぶかどうかは迷っていた」とのこと。ご主人さまが、奥さまの「どうしてもスタッフの皆さんに会いたいという思いに負けた」と苦笑されていました。商品は公式サイトで購入できることもご存知でしたが、「担当のあなたから買いたいのよ」と。さらにはスタッフの身体を気遣って、手作りのマスクを10枚もご用意してきてくださいました。一枚一枚、私たちを想い縫ってくださったと思うと、感動で胸がいっぱいになりました。いただいたマスクはとても大切に使わせていただいております。

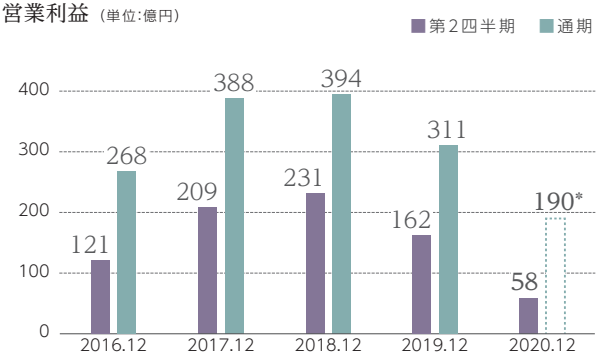
親子二代にわたり「B.A」をご愛顧のお客さま。コロナウイルスの影響でエステの日程を延期された直後に店舗閉鎖となり、直接お話ができなかったことを悔やみつつ2カ月近く経ってしまいました。店舗再開が決まり、いち早くお知らせしようとお電話をすると、通勤中にもかかわらず電話に出てくださり、気づいたらお話しながらお互い涙ぐんでいました。商品をお渡しする、お肌のお手入れをする…言葉にすると、なんてことのない当たり前のお客さまとの関係ですが、ここまでの絆を作れるのはポーラならではだと、より強く感じています。

財務ハイライト

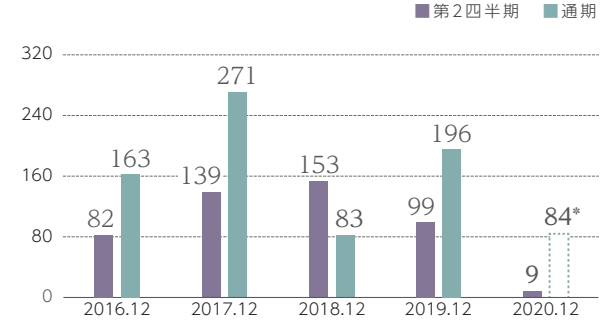
売上高（単位:億円）



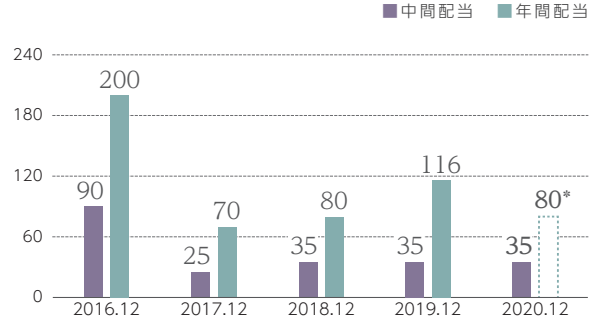
営業利益（単位:億円）



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益（単位:億円）



1株当たり配当金※（単位:円）



*の数値は見通しです。

2020年12月期の見通し

（2020年7月30日時点）

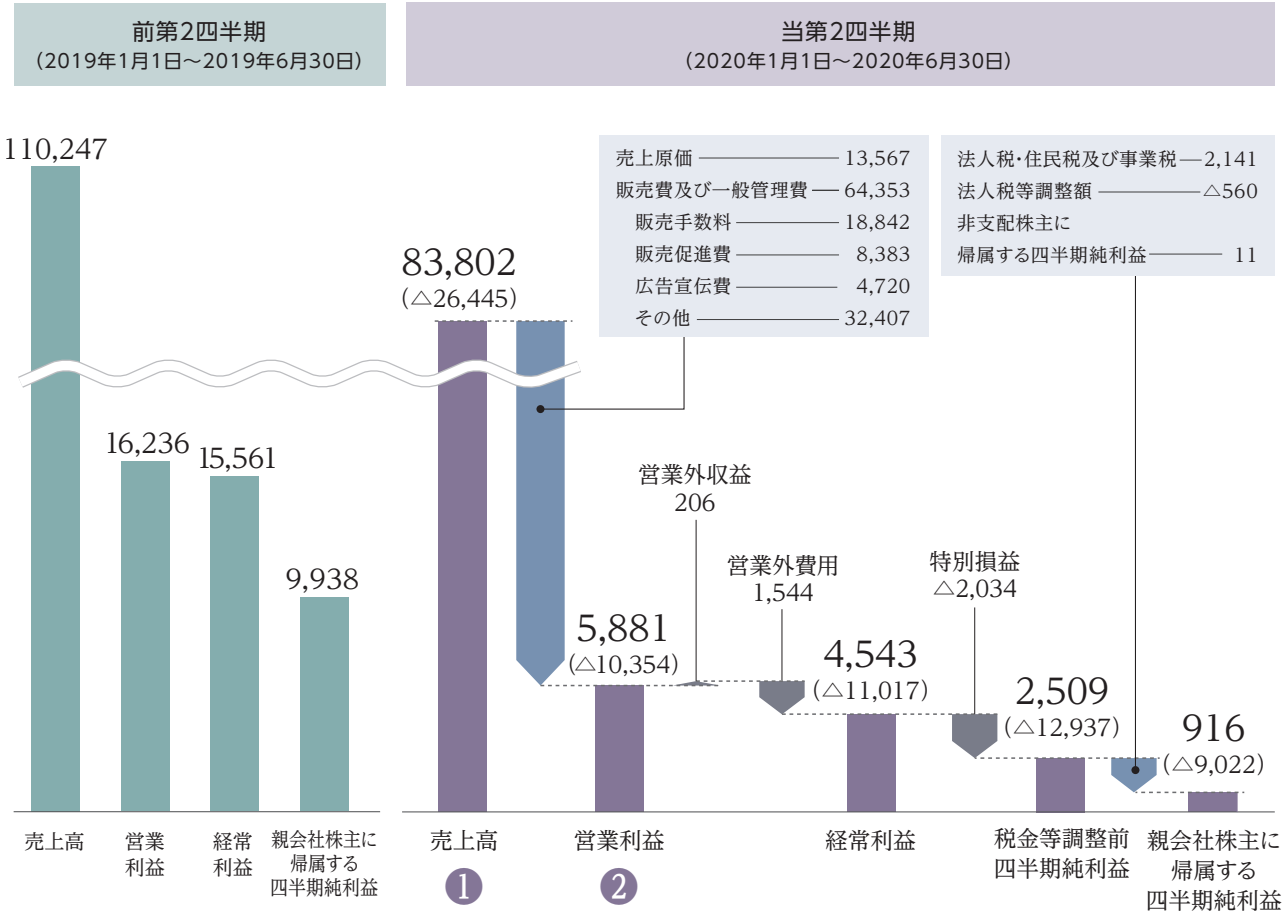
上期は、売上高・営業利益ともに前年同期を下回りました。特に、売上高については、新型コロナウイルスの影響が見通しにくい状況が続きますが、粗利益の減少に対し、大幅な販管費コントロールにより、営業利益への影響を最小限にとどめるよう取り組みます。

売上高	1,900億円（前期比 86.4%）
営業利益	190億円（前期比 61.0%）
親会社株主に帰属する当期純利益	84億円（前期比 42.7%）
年間配当金	80円（見通し）

※当社は、2017年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っています。2017年12月期の配当金につきましては、分割後の株式に対するものです。

連結損益計算書の概要 (2020.1.1～2020.6.30)

（単位：百万円）
※ グラフを見やすくするため、数値と高さは比例していません。
※ ( )内数字は前年同期比増減



■ ポイント解説 1

ポーラ、オルビスの減収が大きく影響し、減収となりました。

■ ポイント解説 2

売上高減による売上総利益の減少により、減益となりました。

営業概況

2020年12月期第2四半期の連結業績をご報告いたします。

ビューティケア事業

売上高は、基幹のポーラとオルビスの減収が大きく、前年同期を下回る。費用削減に取り組むも、営業利益は、粗利減を主要因に減益。

売上高	営業利益
81,401百万円 （前年同期比 75.6%）	5,290百万円 （前年同期比 33.7%）

POLA

売上高	営業利益
47,956百万円 （前年同期比 69.7%）	3,860百万円 （前年同期比 27.3%）

インバウンド、バイヤー需要の減少に加え、緊急事態宣言の影響で減収。一方海外では、回復の早い中国においてECを中心に引き続き伸張。

ORBIS

売上高	営業利益
22,779百万円 （前年同期比 88.5%）	4,060百万円 （前年同期比 104.4%）

緊急事態宣言下の一時的な全店舗休業により減収となる一方、新規顧客獲得は好調。ネット通販は第2四半期単独増収で、特にスマホ経由は二桁近い増収。

Jurlique

売上高	営業利益
2,608百万円 （前年同期比 76.4%）	△1,565百万円 （前年同期より290百万円改善）

オーストラリアおよび、免税店における店舗休業により減収。一方徹底したコストコントロールにより損失は改善。

H2O+

売上高	営業利益
405百万円 （前年同期比 58.9%）	△346百万円 （前年同期より146百万円改善）

ホテルアメニティ事業が取引先休業の影響で減収。ECシフトによる事業構造改革を進め、EC経由の新規顧客獲得が好調。

育成ブランド

Amplitude

THREE

ITRIM

DECENCIA

FIVEISM × THREE

売上高	営業利益
7,651百万円 （前年同期比 84.1%）	△719百万円 （前年同期より722百万円減）

THREEは国内ECが伸張したものの、店舗事業における新型コロナウイルスの影響をカバーしきれず減収。通販事業中心のDECENCIAはEC新規顧客獲得好調により増収。

不動産事業

安定して高稼働率を維持しているが、一部テナントの退去により、売上高、営業利益ともに前年同期を下回る。

売上高	営業利益
1,225百万円 （前年同期比 92.9%）	503百万円 （前年同期比 87.8%）

その他

ビルメンテナンス事業の工事受注減少により、売上高、営業利益ともに前年同期を下回る。

売上高	営業利益
1,175百万円 （前年同期比 98.4%）	14百万円 （前年同期比 17.4%）

ポーラ・オルビスホールディングスの株主優待

今年の株主優待の受付は終了いたしました。次回の株主優待は2021年3月の開始を予定しております。対象株主さまには、お申込み開始時期が近づきましたら、ご案内をお送りします。

ポーラ・オルビスホールディングスでは、保有株式数と保有年数に応じたポイント制優待制度を導入しています。

- **対象株主さま：**
  毎年12月末の当社株主名簿に記載された1単元（100株）以上所有の株主さま
- **優待ポイントについて：**
  ポイントは、1ポイント100円相当。優待カタログ掲載の商品からお選びいただけます

- **進呈ポイント**

3年以上継続保有の場合、＋20ポイント

保有株式数/保有年数	3年未満	3年以上
100～399株	15ポイント	35ポイント
400～1,199株	60ポイント	80ポイント
1,200～1,999株	80ポイント	100ポイント
2,000株以上	100ポイント	120ポイント

- ポイントは3年間繰り越せます。全株式を売却された場合、次年度にポイントを繰り越すことはできません。
- 保有年数は株主番号で管理しておりますので、同一株主番号で保有の必要があります。
- 優待品のラインアップは毎年変わります。
- 株主優待についての詳細は、ホームページをご覧ください。

人気株主優待商品のご紹介

15 point　POLA
パンセ ド ブーケ ボディシャンプー ルージュ

60 point　DECENCIA
アヤナス トライアルセット

80 point　ORBIS
オルビスユーセット

100 point　Jurlique
ジュリークローズセット

120 point　POLA
リンクルショット メディカル セラム

260 point　THREE
バランシングセット

株式の状況（2020年6月30日現在）

発行可能株式総数	800,000,000株
発行済株式の総数	229,136,156株
株主数	51,384名

大株主（上位10位）

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
公益財団法人ポーラ美術振興財団	78,616	35.51
鈴木 郷史	50,626	22.87
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	6,369	2.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	5,128	2.32
中村 直子	4,770	2.16
鈴木 宏美	3,113	1.41
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140051	2,431	1.10
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS\−UNITED KINGDOM	1,762	0.80
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口5）	1,758	0.79
SMBC日興証券株式会社	1,581	0.71

（注）1. 所有株式数は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 上記のほか当社所有の自己株式7,767千株があります。なお、自己株式には役員報酬BIP信託口が保有する当社株式148千株を含んでおりません。
3. 持株比率は自己株式を控除した発行済株式の総数で算出しております。

会社概要（2020年6月30日現在）

商号	株式会社ポーラ・オルビスホールディングス POLA ORBIS HOLDINGS INC.
設立	2006年9月29日
資本金	100億円
従業員数	（連結）4,261名　（単体）151名 *従業員数は就業人員数（派遣出向者を除き、受入出向者を含む）
事業内容	グループ全体の経営管理
本店所在地	〒141-0031 東京都品川区西五反田二丁目2番3号 （実際の業務は東京都中央区銀座一丁目7番7号で行っております）

役員一覧

代表取締役社長	鈴木 郷史	社外取締役	小宮 一慶
常務取締役	久米 直喜	社外取締役	牛尾 奈緒美
取締役	藤井 彰	社外取締役	山本 晶
取締役	横手 喜一	監査役	河本 秀樹
取締役	小林 琢磨	社外監査役	佐藤 明夫
		社外監査役	中村 元彦

■ 株式に関するマイナンバー制度のご案内

市町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となります。このため、株主さまからお取引の証券会社等へマイナンバーをご提供いただく必要がございます。

株主メモ

事業年度：毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会：毎年3月

定時株主総会の議決権の基準日：12月31日（その他必要があるときには、あらかじめ公告する一定の日）

期末配当の基準日：12月31日

中間配当の基準日：　6月30日

1単元の株式数：100株

証券コード：4927

株主名簿管理人：東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所：東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告の方法：電子公告によって行う。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

公告掲載アドレス：https://www.po-holdings.co.jp/

上場証券取引所：東京証券取引所 市場第一部

■ ご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取方法の変更などについては、お取引のある証券会社にお問い合わせください。

未払い配当金のお支払いや株式事務に関する一般的なお問い合わせは、下記の当社株主名簿管理人にお申し出ください。

三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
〒137-8081　新東京郵便局私書箱第29号
TEL：0120-232-711（通話料無料）

ポーラ・オルビスグループの文化活動

ポーラ ミュージアム アネックス展 2020

過去に公益財団法人ポーラ美術振興財団での「若手芸術家の在外研修に対する助成」において、採択されたアーティストを対象としたグループ展を開催します。ポーラ ミュージアム アネックスでの発表をきっかけに、今後の活動に活かしていただきたいという趣旨から開始致しました。前後期に分けて合計6名の作家をご紹介します。

前期「真正と発気」

会期 2020年9月26日(土)～10月11日(日)

参加アーティスト

太田泰友・寺嶋綾香・半澤友美

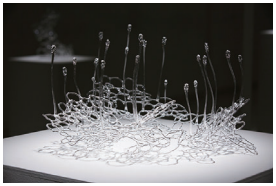
半澤友美「Some rooms」
2018年　h150cm
素材:楮、麻、金属、顔料

後期「透過と抵抗」

会期 2020年10月15日(木)～11月8日(日)

参加アーティスト

青木美歌・林恵理・中村愛子



青木美歌「Transmitting thread」
2017年　h27xw40xd42cm
素材:ガラス　Photo : Sai

※状況により変更となる場合がございます。ギャラリーHP(https://www.po-holdings.co.jp/m-annex/)で最新の情報をご確認の上、ご来館いただきますようお願い申し上げます。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

ポーラ ミュージアム アネックス
TEL 050-5541-8600(ハローダイヤル)

東京都中央区銀座1-7-7　ポーラ銀座ビル 3階
開館時間 11:00～19:00(最終入場は18:30まで)

入場無料
会期中無休

IRニュースメール配信にご登録ください

最新のニュースリリース、IR関連資料、説明会などのプレゼンテーションの情報を、ご登録の皆さまに電子メールにてお知らせいたします。
ポーラ・オルビスホールディングスの情報をいち早く知ることができるメール配信に、ぜひ、ご登録ください。

当社ホームページの株主・投資家情報(https://ir.po-holdings.co.jp)よりご登録ください。

当社IRサイト

登録すると、こんなメリットがあります!

- ☑ 最新のIR情報が入手できます。
- ☑ パソコンでも携帯でも、お好きな場所で確認できます。

ご登録はこちらから

ポーラ・オルビス 個人投資家　検索

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
〒104-0061　東京都中央区銀座1-7-7　ポーラ銀座ビル
TEL　03-3563-5517(代表)　https://www.po-holdings.co.jp/

バイオマス
使用部位：印刷インキ
No.100014

ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C002194